

東中宣言2023

令和5年度 東部中学校生徒会

スマートフォン等（SNS等）の使い方が問題になっている今、私たち東中生は、いじめの原因、体の不調の原因を作らないため、心も体も健康であるために、使用に関する以下のきまりを自分たちで作し、守っていくことを宣言します。

- 第1条 ネット上に自分や友だちの写真・動画を上げない**
- 第2条 ネットやゲームで知り合った人と直接会わない**
- 第3条 ネットやSNSでも、相手のことを考えて使用する**
- 第4条 自分や家族とスマホ等の使用時間を決めて、守って使う**
- 第5条 ながらスマホをしない（3年）**
 - チェーンメールを転送して、友達に迷惑をかけない（2年）**
 - 寝る30分前にスマホやゲームを使用しない（1年）**

ゴールデンウィークを直前にして、一人一人がSNS等の使い方について、きまりを作って取り組む「東中宣言2023」が決定しました。5月1日の生徒総会で発表されます。

平成26年度より始まった取り組みですが、さらに実態を踏まえて昨年度末から生活委員会を中心に話し合い、第5条では学年ごとにきまりを変えました。

SNS等にはメリットもありますが、デメリットな部分がどうしてもこの時期集中して出てきます。

SNS等に依存し生活リズムの乱れてしまう子、知らない人とのやり取りからトラブルに巻き込まれる子、LINEなどのコミュニケーションアプリによるいじめ問題などが挙げられます。視力低下も深刻な問題です。

自治体によっては、SNS等で起きた問題は家庭の問題であり、学校は踏み込まない立ち位置を取っているところもあります。すぐに警察が入ってくることもあります。

事の重大さを起こってから気付くのでは遅いです。学校でもSNS等の使い方について考えさせる場を設定し継続的に指導をしていきますが、ぜひ、親子で話し合う場を設定するなどして、家庭でのSNS等の使用について、心身の健康面を中心に語り合い、お互いの絆を深めていただきたいと思います。